

第7回日独環境・エネルギーフォーラム

地球温暖化問題の解決に資する スマートソリューションおよびエネルギーシステム

2015年10月27日(火)-28日(水)

連邦政府プレス・ビジターセンター、ドイツ/ベルリン



ご挨拶

イノベーションによる地球温暖化防止



地球温暖化防止は、21 世紀における世界最大の課題の一つです。この課題に対して、産業大国である日本とドイツは、「温暖化防止およびエネルギーシステムのためのスマートソリューション」を見出し、実践してゆくための特別の責務を担っています。日独両国は、G7 加盟国として、21 世紀末までに完全な脱炭素社会ならびに化石燃料に依存しない世界経済活動を目指すことに同意しました。このことは、今年末にパリで開催予定の COP 21 で共に目指す、野心的かつ持続的な温暖化防止に向けた世界協定にとっても重要な指標となるものです。

現代においては、温暖化防止と再生可能エネルギーの構築による持続可能なエネルギー供給は、競争力の強い経済活動にとっての前提条件であり、異業種分野間の連携とともに業種の枠を超えた、環境にやさしく、効率的なエネルギー利用を目指すソリューションの発掘がより一層求められています。

したがって、産業や都市におけるエネルギー供給システムの実現を図るために、「スマートコミュニティー」をキーワードとする温暖化防止技術をはじめ

めエネルギー効率化技術や革新的なコンセプトなどに関して、日独両国が相互の経験を学び合い、活用してゆくことは非常に有意義なことです。またそれによって、キーテクノロジーの開発や実用化が加速され、応用可能なコンセプトの開発やさらなる改善も可能になるものと確信しています。

両国産官学各界の専門家の方々にとって、このたび開催される第 7 回日独環境・エネルギーフォーラムが、温暖化防止およびエネルギーシステムのためのスマートソリューションに関する日独協力と交流のプラットフォームとなることは大変喜ばしいことです。

最後に、今回のフォーラムが、参加される皆さまにとって有意義な協議の場となることを祈念するとともに、ご関係の皆さまのご尽力に心から感謝申し上げます。

ドイツ連邦環境・自然保護・建設・原子炉安全省大臣
バルバラ・ヘンドリックス

主催

- ドイツ連邦環境・自然保護・建設・原子炉安全省 (BMUB)
- 国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)

後援

- ドイツ連邦経済・エネルギー省 (BMWi)
- 経済産業省 (METI)
- ドイツ連邦環境財団 (DBU)

言語

日独同時通訳

その他

参加費無料
参加申し込み期日：2015年10月16日

プログラム

2015年10月27日(火)

09:30 **参加者受付開始**

10:00 **開会および挨拶**

モデレーター：ターゲスシュピーゲル誌 首都部編集委員
ダグマ・デーマー

ドイツ連邦環境・自然保護・建設・原子炉安全省 (BMUB) 政務次官
リタ・シュワルツェリユアー-ズッター

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO) 理事
渡邊 誠

10:30 **セッション 1:**

革新的な温暖化防止対策技術およびエネルギー技術がもたらす経済的、社会的効果

基調講演：「温暖化防止対策技術－ドイツ産業界にとってのチャンス」

ドイツ連邦環境・自然保護・建設・原子炉安全省 (BMUB)
気象保護政策 欧州・国際部 気象保護政策課 課長
ベルトルド・ゲーケ

基調講演：「日本の省エネルギー推進政策－産業界の省エネ促進に向けて」

経済産業省 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 政策課
国際室 国際専門職
枝村 暢久

11:25 **休憩**



Dagmar Dehmer



Rita Schwarzelühr-
Sutter



Makoto Watanabe



Berthold Goeke



Nobuhisa Edamura

プログラム

2015年10月27日(火)

セッション1 (続)

11:45 「温暖化防止および持続可能なエネルギー供給の経済的および社会的観点」

ライプツヒ大学 エネルギー・マネジメント・持続可能性学部 教授、
インフラおよび資源マネジメント研究所 (IIRM) 所長
トーマス・ブルックナー

「環境・エネルギー分野におけるイノベーションに向けた新たな取り組み」

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)
イノベーション推進部 主幹
鈴木 俊吾

12:30 **パネルディスカッション / 質疑応答**

13:15 **昼食休憩**

14:15 **セッション 2:**

革新的なエネルギーシステムと地球温暖化防止に向けたスマートシティ

モデレーター:

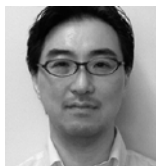
国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO) 国際部 部長
山本 雅亮

「温暖化防止におけるスマートシティの役割」

プライスウォーターハウスクーパース株式会社
ミハエル・ヤーン



Thomas Bruckner



Shungo Suzuki



Masaaki Yamamoto



Michael Jahn

プログラム

2015年10月27日(火)

「スマートコミュニティにおける効率的でレジリエントなエネルギーマネジメント」

名古屋大学 未来材料・システム研究所 教授

加藤 丈佳

「スマートシティ・ケルンーよりスマートに成長する温暖化防止地区」

ケルン市 気象保護コーディネイト課 課長

バーバラ・メーレンディック

15:20

休憩

セッション2 (続)

15:40

「ドイツシュパイヤー市における日独ジョイントプロジェクトの経験」

シュパイヤー市 市長

ハンスイェルク・エガー

「ドイツシュパイヤー市におけるスマートコミュニティプロジェクト」

株式会社 NTTドコモ ソリューションサービス部 担当部長

濱名 健一

16:15

パネルディスカッション / 質疑応答

17:00

終了

18:00

レセプション

会場: 連邦環境省 アトリウム

住所: Stresemannstraße 128-130, Berlin



Takeyoshi Kato



Barbara Möhlendick



Hansjörg Eger



Kenichi Hamana

プログラム

2015年10月28日(水)

09:30

セッション 3:

省エネルギー、その戦略と技術

モデレーター:

ドイツエネルギー効率企業イニシャティブ協会 (DENEFF) 専務理事
マルティン・ボーンホルト

「ドイツにおけるエネルギー効率に向けたアクションプラン (NAPE):

エネルギーからより多くを産み出す」

ドイツ連邦経済エネルギー省 (BMWi)

エネルギー効率・合理的エネルギー利用基幹政策課

ダービド・レアヒ

「省エネルギーの実現に向けた技術開発による貢献 —

産業界における熱利用の効率化」

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)

省エネルギー部 主任研究員

楠瀬 暢彦

10:15

休憩



Martin Bornholdt



David Lerch



Nobuhiko Kusunose

プログラム

2015年10月28日(水)

セッション 3 (続)

10:35 「エネルギー効率 — 一次エネルギー削減に向けたフィニックス コンタクトにおける技術の適用」

フィニックス コンタクト社 ファシリティ・マネジメントリーダー
ヘルベルト・カミオンカ

「日本における自動車、産業分野の未利用熱エネルギー活用技術の研究開発」

産業技術総合研究所 エネルギー・環境領域 研究戦略 部長
小原 春彦

11:15 **パネルディスカッション / 質疑応答**

12:00 **閉会の辞**

12:15 **閉会**



Herbert Kamionka



Haruhiko Obara

会場案内

フォーラム会場

連邦政府プレス・ビジターセンター(PBZ)

Presse und Besucherzentrum der Bundesregierung (PBZ)

Reichstagsufer 14, 10117 Berlin

(最寄り駅：Friedrichsstraße)

T: +49 (0)30 18 272-0

F: +49 (0)30 18 10 272-0

レセプション会場

2015年10月27日 18:00～

ドイツ連邦環境・自然保護・建設・原子力炉安全省

Bundesministerium für Umwelt, Naturschutz, Bau und Reaktorsicherheit

Stresemannstraße 128-130, 10117 Berlin



お問い合わせ

国立研究開発法人 新エネルギー・
産業技術総合開発機構 (NEDO)
国際部
伊坂・大蔵

T: 044-520-5190

F: 044-520-5193

E: international@ml.nedo.go.jp

参加お申込み

以下のサイトからお申込みください。

www.ecos-consult.com/edf2015